

第43回北海道地区乗馬大会開催要項

～(公社)全国乗馬倶楽部振興協会の技能認定審査を受験できます～

主催:北海道地区乗馬倶楽部振興会

共催:公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

主管:ほくせい乗馬クラブ

協力:酪農学園大学馬術部

1. 開催日時 令和3年10月8日(金)・9日(土)・10日(日)

2. 開催場所 ノーザンホースパーク 苫小牧市美沢114-7

3. 競技日程・種目

10月8日	☆ フレンドリー障害飛越競技	13:00～
10月9日	☆ 指導者競技・障害飛越競技	下見開始 8:45 9:00～
	JEF 中障害D	基準表 A238-2-2
	H110 cm以内 W130 cm以内	13 個以内 350m/分
	1) NJF杯 M 級 D 障害飛越競技(110)	
	JEF 障害飛越 M級D	基準表 A238-2-2
	H110 cm以内 W130 cm以内	13 個以内 350m/分
	2) NJF杯 L級A障害飛越競技(100)	
	JEF 障害飛越 L級A	基準表 A238-2-1
	H100 cm以内 W120 cm以内	13 個以内 350m/分
	3) RRC 障害飛越競技(引退競走馬杯) *別紙補足要項あり	
	JEF 障害飛越 L級B	基準表 A274-2.1～2.6
	H90 cm以内 W110 cm以内	2段階走行 350m/分
	4) 地区会長杯 障害飛越競技(90) <技能認定3級>	
	JEF 障害飛越 L級B	基準表 A238-2-1
	H90 cm以内 W110 cm以内	13 個以内 350m/分
	5) ビギナーズ60 障害飛越競技	
	H60 cm以内 オクサーなし	基準表 A238-2-1
		13 個以内 325m/分
	6) スーパースラローム	
	関門通過	
	速い者勝ちのタイムレース	
	7) エンジョイスラローム	
	関門通過 障害なし	
	規定タイムに近い人の勝ち 引き手OK	
	☆ 表彰式	
	☆ レセプション(令和3年度は中止)	
10月10日	☆ コースオープン	～8:00
	☆ 指導者競技・馬場馬術競技	8:30～
	JEF 馬場馬術 L1 課目 2013	
	8) 馬場馬術競技 セントジョージ賞典	
	FEI セントジョージ賞典 馬場馬術課目 2009	
	9) 馬場馬術競技 S1課目	
	JEF 馬場馬術 S1 課目 2013	

10) 馬場馬術競技 M1課目 JEF 馬場馬術 M1 課目 2013
11) 馬場馬術競技 L1課目 〈公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会 会長賞〉 JEF 馬場馬術 L1 課目 2013
12) エンジョイドレッシング A2 課目の駈歩運動の部分を速歩または軽速歩にて実施する経路
13) 馬場馬術競技 全乗協3級課目 〈技能認定 3 級〉 公社)全国乗馬倶楽部振興協会 技能認定審査3級の経路
14) 馬場馬術競技 A2課目 〈技能認定2級〉 JEF 馬場馬術 A2 課目 2013
15) 馬場馬術競技 A3課目 〈技能認定1級〉 JEF 馬場馬術 A3 課目 2013
9日(土)の表彰式は種目終了後に乗馬にて審判棟前にて行います。第5・6・7競技は徒歩にて表彰します。
10日(日)の表彰式は種目の間でインドア馬場前にて行います。両日とも放送して案内いたします。

※参加希望の少ない種目は実施しないことがあります。

申込人数によって多少の時間変更があります。

第5・6・7・12 競技はウエスタンとブリティッシュの合同競技となります。

4. 参加資格
 - 1) 地区加盟乗馬クラブの会員に加えて、一般の乗馬愛好家も参加を認める。
 - 2) 令和元年より指導者として登録済みの選手もすべての競技に参加できます。
5. 参加条件
 - 1) 参加選手は必ず何らかの傷害保険に加入していること。
 - 2) 同一人馬の出場は同一種目1回限りとし、同一種目への参加は1選手3頭までとする。
 - 3) 未成年者の出場については各団体で保護者の承諾を得ること。
6. 審判規定 国際馬術連盟審判規定及び日本馬術連盟競技会規定による。
7. 周知事項
 - 1) 選手の打合せ会議は10月8日(金)16時から、審判棟横スタンドにて行う。
 - 2) 出場順番は大会事務局が抽選の上、決定する。
 - 3) 競技中の事故に関しては応急の処置は行いが、その責任は負わない。
 - 4) 競技者及び関係騎乗者は障害競技場・障害飛越練習場・馬場馬術練習場にて乗馬する場合、必ず防護帽を着用するものとし、着用しない場合は入場を認めない。施設内での騎乗移動の際も必ず保護帽を着用してください
 - 5) 各競技種目の第1位から3位までを表彰する。但し、第3競技は5位までとする。
 - 6) 参加馬の入厩は10月8日(金)からとする。
 - 7) 仮厩舎の都合上、馬の出場頭数を制限する場合がありますので、ご了承ください。
 - 8) 北海道地区乗馬倶楽部振興会の加盟団体には馬輸送費の一部を補助する。
 - 9) 馬糧は支給しないが、敷き藁は支給する。
 - 10) 乗馬技能認定の申請は、各クラブが直接、公社)全国乗馬倶楽部振興協会に手続きを行ってください(審査料も各クラブで集金)。
認定審査に関しては、競技役員で行います。
※障害1級・2級については、希望があれば実施します。
 - 12) 昼食希望者は、1食 1,000 円を参加料とともに納入すること。
 - 13) 宿泊については、各自手配願います。
※ノーザンホースパーク宿泊施設を利用する場合は、10日前までにノーザンホースパーク事務所へ直接、ご予約ください。本年度はホースマネージャーのみ可です。

8. 参加馬の入厩条件

- 1) 入厩届は参加申込書類に添付して大会事務局に提出して下さい。
- 2) 参加馬は、ノーザンホースパークからの通達に基づき、家畜伝染病予防法に基づく検査及びインフルエンザ予防接種・流脳予防接種を受けた証明書と健康手帳を必ず携帯して下さい。
- 3) 入厩に際しては、馬運車到着後直ちに予防接種証明書と健康手帳をノーザンホースパーク・インドア事務所に提出し、入厩の了承を得てから入厩して下さい。

9. 参加料及び申込方法、期限

- 1) 参加料 1エントリー 4,000円

※第3競技 引退競走馬杯は1エントリー 10,000円

- 2) 施設使用料 1頭 3,000円

- 3) 北海道地区乗馬倶楽部振興会未加入クラブは、参加馬登録料がかかります。
参加馬登録料 1頭 5,000円

- 4) 申込方法

所定の用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて現金書留で下記に送付して下さい。

〒061-2276 札幌市南区白川1814番地3 ほくせい乗馬クラブ

TEL:011-596-2407 FAX:011-596-4547

- 5) 申込期限 令和2年 9月22日(水)必着

10. 競技要項

第1競技	MD 障害飛越競技(110)	
	JEF 障害飛越 M級D	基準表 A238-2-2
	H110 cm以内 W130 cm以内	13 個以内 350m/分
第2競技	LA障害飛越競技(100)	
	JEF 障害飛越 L級A	基準表 A238-2-1
	H100 cm以内 W120 cm以内	13 個以内 350m/分
第3競技	RRC 障害飛越競技(別紙補足要項あり)	
	JEF 障害飛越 L級B	基準表 A274-2. 1~2.6
	H90 cm以内 W110 cm以内	2段階走行12個以内 350m/分
第4競技	地区会長杯 障害飛越競技(90) <技能認定3級>	
	JEF 障害飛越 L級B	基準表 A238-2-1
	H90 cm以内 W110 cm以内	13 個以内 350m/分
第5競技	ビギナーズ60障害飛越競技	
	H60cm以内 オクサー障害なし	基準表 A238-2-1
	*略装可	13 個以内 325m/分
第6競技	スーパースラローム	
	関門通過 タイムレース	*略装可
第7競技	エンジョイスラローム	
	関門通過(引き手 OK)	規定タイムに近い人の勝ち *略装可
第8競技	馬場馬術競技 セントジョージ賞典	
	FEI セントジョージ賞典 馬場馬術課目 2009	
第9競技	馬場馬術競技 S1課目	

- JEF 馬場馬術競技S1 課目 2013
- 第10競技 馬場馬術競技 M1課目
JEF 馬場馬術競技 M1 課目 2013
- 第11競技 馬場馬術競技 L1課目
JEF 馬場馬術競技 L1 課目 2013
- 第12競技 エンジョイドレッシング
JEFA2課目の駈歩運動の部分时速歩または軽速歩にて実施する経路
バランス・姿勢・扶助の3項目にて審査 *略装可
- 第13競技 馬場馬術競技 全乗協3級課目 <技能認定3級>
公社)全国乗馬倶楽部振興協会 技能認定審査3級の経路 *略装可
- 第14競技 馬場馬術競技 A2課目 <技能認定2級>
JEF 馬場馬術競技 A2 課目 2013 *略装可
- 第15競技 馬場馬術競技 A3課目 <技能認定1級>
JEF 馬場馬術競技 A3 課目 2013 *略装可

※第 12・13 競技については、調教補助具(ネクストレッチなど)および鞭の使用可、経路読み可。

11. レセプション

本年度は中止します。

以上